

Weekly Accounting Review

2010年5月26日 (No.057)

株式会社エスネットワークス

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

- 会計①／企業会計審議会第17回内部統制部会の開催について
- 会計②／平成21年3月期有価証券報告書の重点審査及び状況調査結果について

【先週の特別損益等 I R】

- カラカミ観光株式会社：減損損失の計上
- 株式会社エル・シー・エーホールディングス：役員退職慰労金引当金戻入益、過年度法人税等の計上

【先週の会計監査人交代等 I R】

※全11件御座いました。

1. 企業会計審議会第17回内部統制部会の開催について（5月21日）

企業会計審議会第17回内部統制部会が開催されました。

http://www.fsa.go.jp/singi/singi_kigyousiryoushou/naibu/20100521.html

今回の内部統制部会では、内部統制に関する各所からの要望に対して、制度をどのように見直しすべきかについて討議されております。

見直しすべき項目として挙げられているものは以下の通りです。

- ・中堅、中小上場企業に対する内部統制制度の簡素化、明確化
⇒中堅、中小上場企業にとって、原状の内部統制制度は過度に負担となっているとの意見に対するもの
- ・制度導入2年目以降の簡素化、明確化
⇒持分法適用会社に係る内部統制の評価の削除や評価対象の絞り込みの要望に対するもの
- ・「重要な欠陥」の用語の見直し
⇒「重要な欠陥」という言葉が誤解を招く危険性があるとの意見に対するもの

ショート・コメント

現状として、上場企業は内部統制監査を行う必要があり、当該費用も多大なものとなっております。そのような状況において、上場を目的とする企業も少なくなるため、内部統制制度をある程度簡素化することは望ましいと考えられます。

2. 平成21年3月期有価証券報告書の重点審査及び状況調査結果について（5月21日）

金融庁は平成21年3月31日を決算日とする有価証券報告書提出会社3,055社に対する重点審査及び状

況調査結果を公表しました。

http://www.fsa.go.jp/policy/m_con/20100521-2.html

当該調査結果によると、継続企業の前提に関する注記の改正に伴った事業等のリスクの開示が適正に行われなかった会社は 56 社、監査報酬の内容についての開示が適正に行われなかった会社は 29 社、関連当事者との取引等に関する注記の開示が適正に行われなかった会社は 17 社存在しました。

また、当該調査は I F R S への対応状況についてもなされており、I F R S の任意適用の移行又は関心がある会社は 1,200 社と非常に多くの会社が興味を示しておりましたが、I F R S 任意適用の具体的な導入時期が決定している会社は 4 社と非常に少ない結果となっております。

ショート・コメント

調査結果によると、約 100 社が有価証券報告書の記載に不備があるとなっておりますが、全体の約 3 % であり、数としては少なくありません。このような記載の不備のある会社が少なくなることが望まれます。

3. 先週の特別損益等 I R (5月17日～21日)

(1) カラカミ観光株式会社 (証券コード 9 7 9 4、J A S D A Q) : 減損損失の計上【5月17日】

カラカミ観光株式会社は、景気低迷による顧客数の減少、低価格競争の激化などにより、定山溪地区の観光ホテルの固定資産 1,556 百万円を減損損失として特別損失に計上することとしました。2009 年 3 月 31 日における定山溪地区の固定資産は 9,170 百万円であり、その約 6 分の 1 が減損されることとなります。

なお、株価は発表日終値 264 円から発表日翌日終値 262 円と 2 円下落しております。

(2) 株式会社エル・シー・エーホールディングス (証券コード 4 7 9 8、東証二部) : 役員退職慰労金引当金戻入益、過年度法人税等の計上【5月20日】

株式会社エル・シー・エーホールディングスは役員退職慰労金制度を 2010 年 5 月 20 日付で廃止することとし、また、現取締役、現監査役全員が受給権を放棄することに伴い、役員退職慰労引当金戻入益 301 百万円を特別利益に計上することとしました。また、過年度に子会社株式を減損処理した際に、損金算入した処理について、国税局から法人税法上の株式価値の著しい下落としては認められないとの指摘があり、修正申告を行うこととし、375 百万円を過年度法人税として計上することとしました。

なお、株価は発表日終値 4 円から発表日翌日終値 4 円と変化はありませんでした。

4. 先週の会計監査人交代等 I R (5月17日～21日)

先週の会計監査人交代等 I Rは以下の通りです。

月日	会社名	市場(番号)	就任監査人	退任監査人	交代理由
5月17日	ソフィアホールディングス	JASDAQ(6942)	清和監査法人	アーク監査法人	任期満了
5月19日	富士火災海上保険	東証・大証一部(8763)	あらた監査法人	あずさ監査法人	親会社と監査人の一元化
5月19日	山洋電気	東証二部(6516)	新日本有限責任監査法人	双葉監査法人	任期満了
5月20日	アリアケジャパン	東証一部(2815)	優成監査法人	霞が関監査法人 如水監査法人	任期満了
5月20日	NJK	東証二部(9748)	あずさ監査法人	東陽監査法人	親会社と監査人の一元化
5月21日	塩見ホールディングス	大証二部(2414)	やよい監査法人	清和監査法人	監査契約の解除
5月21日	パーテックス リンク	JASDAQ(9816)	太陽ASG監査法人	土井・大村公認会計士共同事務所	任期満了
5月21日	豊和銀行	福証(8559)	新日本有限責任監査法人	あずさ監査法人	任期満了
5月21日	WDI	JASDAQ(3068)	太陽ASG監査法人	あらた監査法人	任期満了
5月21日	クミネ工業	JASDAQ(5388)	東陽監査法人	あずさ監査法人	任期満了
5月21日	鈴木金属工業	東証二部(5657)	あずさ監査法人	新日本有限責任監査法人	親会社と監査人の一元化

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / t-hashimoto@esnet.co.jp